

ALSO

(Advanced Life Support in Obstetrics)

プロバイダーコースのご案内

主催：公益社団法人地域医療振興協会
市立恵那病院／シミュレーションセンター

共催：NPO法人周生期医療支援機構

日程：令和7年10月25日（土）～26日（日）

場所：岐阜県恵那市大井町2725番地
（市立恵那病院）

公益社団法人
 **地域医療振興協会**

 **市立恵那病院**

ALSO
Japan 



ALSO プロバイダーコース 地域医療振興協会



ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics) プロバイダーコースとは、症例検討やシミュレーションなどを通して、妊娠初期から後期までの産科管理と妊娠および分娩中に起こりえる急変に、多職種チームで対応するための知識・技能・態度を習得する教育コースです。

ALSOは1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFPー米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入しています。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、70ヵ国以上でプロバイダーコースが開催され、16万人以上がALSOコースを完了しています。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで筆記試験とマネキンによる実技試験（メガデリバリー）がコースに含まれています。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

今回は公益社団法人地域医療振興協会が主催、また NPO 法人周生期医療支援機構の共催にて ALSO プロバイダーコースを開催することになりました。対象は協会施設の研修医、助産師および地域病院の産婦人科ならびにその他の診療科医師です。へき地・離島など医療資源が乏しいとされる地域の施設において、産婦人科医を総合医（家庭医）がサポートし、一方で総合医（家庭医）が産婦人科医のサポートや助産師との協力のもとに産科診療や分娩に関わることができる診療体制作りとスムーズな協力の体制作りの一環として、ALSO コースを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

ALSO-Japan プロバイダーコース

主催: 公益社団法人地域医療振興協会

市立恵那病院／シミュレーションセンター

共催: NPO法人周生期医療支援機構

開催場所: 岐阜県恵那市大井町2725番地

(市立恵那病院)

日程: 令和7年10月25日(土)～10月26日(日)

時間: 1日目は10:30～17:00

2日目は 9:00～17:00 ※いずれも目安

【 公募 申込み 方法 】

2025年 8月 24日（日）まで の期間で受講者希望の公募を行います。

※締め切り時期は目安です。早期終了の場合もございます。お早目にお申込みください。

※締め切り後、8/27（水）までに受講可否をご連絡いたします。

【 募集人数 】：最大15名

【 受講料 】：

・一般受講者様 受講料35,000円

◇地域医療振興協会 会員様 30,000円

（一般受講料35,000円に対し、地域医療振興協会より **5,000円の受講料補助**あり）

◇地域医療振興協会 職員様 20,000円

（一般受講料35,000円に対し、地域医療振興協会より **15,000円の受講料補助**あり）

※受講日の時点での所属、入会状況でご判断ください。

※補助を受けるには必ず申込時に職員、会員の回答をしてください。

※今回を機に地域医療振興協会の会員となれることをご検討の場合は、下記一番下の
「※その他のお問い合わせについて」までご一報ください。

【 応募方法 】

地域医療振興協会研修申し込みサイトの以下URLよりお申込み下さい。

<https://semi.jadecom.or.jp/seminar/no-4736/>



※その他のお問い合わせについて

公益社団法人地域医療振興協会シミュレーションセンター

samurai@jadecom.jp

または TEL:047-711-4431 まで

◇交通アクセス◇



- 東濃鉄道バス(恵那病院線)または恵那駅前シャトル便にて『恵那病院行』乗車、『恵那病院』下車(約10分)
- 恵那駅よりタクシーにて約7分